

平成25年度  
千代田区立お茶の水幼稚園  
幼稚園経営（評価）報告

平成26年3月

千代田区立お茶の水幼稚園

## 目 次

I	平成25年度千代田区立お茶の水幼稚園経営（評価）報告	・・・	P 1
II	目標と方策の評価 計画	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 3
III	目標と方策の評価 幼稚園評価資料・考察（平成25年度）		
I	あかるく げんきな子	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 5
II	なかよく あそぶ子	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 6
III	よくかんがえて やりぬく子	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 8
IV	その他	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 10

### 【参考資料】

1	保護者アンケート	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 14
2	自己（幼稚園）評価（改善点）	・・・・・・・・・・・・・・・・	P 15

# I 平成25年度千代田区立お茶の水幼稚園 幼稚園経営（評価）報告

## 1 目指す幼稚園

- 子どもたちがよく遊びよく学び心身ともに健やかに育つ幼稚園。
  - 保護者や地域も加わって園が生き生きと活気ある活動を展開する幼稚園。
  - 子どもがよりよい幼稚園生活を送れるよう幼稚園運営を改善し発展する幼稚園。
- \* PDCAサイクルに沿ったOJTによる幼稚園運営

## 2 目指す幼児像

人権尊重の精神に基づき幼児一人ひとりの特性を踏まえ、

- ① 遊びや生活にめあてをもって取り組み、のびのびと体を動かして遊ぶ幼児
- ② 友達や様々な人とのかかわりを楽しみ、互いのよさを認め合う幼児
- ③ 考えて行動し自分の力を十分に発揮する幼児

の育成を目指し、次の教育目標を設定する。

- あかるく げんきな子 ○なかよく あそぶ子 ○よくかんがえ やりぬく子

【指針】日常生活で幼児たちに伝え、心がけること

心に関する力「手と手（人と人）のつながり」「言葉のつながり」「心のつながり」という「3つのつながりを大切にする」ことと「自ら考えて行動する」こと、そして、そのために「あいさつ・返事・後始末をしっかりと行おう」ということを繰り返し話していく。

## 3 目標と方策の評価

### (1) 計画 (P3)

### (2) 幼稚園評価資料・考察 (P5)

目指す幼児像・目標の3領域「あかるく げんきな子」「なかよく あそぶ子」「よくかんがえ やりぬく子」における総括（まとめ）を次に記載する。

○印：成果 ●印：課題・改善

#### **あかるく げんきな子**【総括】

- 教師との信頼関係を基盤にかかわりを深めてきたことから、先生や友達と安定感をもって触れ合い、行動できるようになってきている。
- 各学年に応じた環境や援助を工夫したことにより、基本的な生活習慣の定着が図られ、また、自分なりの力を発揮して行動しようとする態度が育ってきている。
- 豊かな心や健やかな体の育成のため、幼児の興味・関心や発達状況を把握し、環境を工夫したり、教材を選択したりすること。
- 積極的に環境にかかわって遊ぶ力を育むため、環境や意欲を引き出す活動を工夫すること。

#### **なかよく あそぶ子**【総括】

- 学級や異年齢での活動を通して友達からの刺激を受け、友達への関心が高まり、自分からやってみようとする意欲やルールのある遊びを楽しむ態度が育ってきている。
- 自分に自信をもったり、相手のことに気付いたりする経験を通して、互いに認め合う態度が育ってきている。
- 小学生や地域の方々との交流を通して、憧れや親しみの気持ちを持ち、様々な人への関心を深めることができるようになってきている。
- 相手のよさに気付いていくには、様々な場面で自己発揮するとともに、自分を受け止めてくれているという体験が重要であり、そのために教師が幼児の内面にある感情を深く理解する必要があること。

### よくかんがえ やりぬく子【総括】

- 学級や園全体の活動に、目的やめあてをもって参加したり、進めていこうとしたりする態度が育ってきている。
- 共通の目的に向かって取り組む中で、一緒にやり遂げた満足感を味わう経験を積み重ねてきたことから、意欲を高め、友達と相談したり、協力をしたりする力が育ってきている。
- 困難なことに向かっていく態度を養うために、自己肯定感を高めるための指導・援助の工夫や改善を図ること。
- 幼児が自ら目的をもち最後までじっくり取り組める環境や活動の精選、教師の援助の工夫を図ること。

(3) 評価については、平成24年度の各評価を指標にして次の2つの評価を実施した。

○保護者へのアンケート【P14】

○自己（幼稚園）評価【P15】

※学校関係者（学校運営連絡会委員）による評価

2月27日に開催した学校・幼稚園運営連絡会の学校関係者（学校運営連絡会委員）による評価（評価が適切に行われたかどうか、学校・幼稚園運営の改善に向けた取り組みが適切かどうかを検証する評価）を行い、本学校経営報告の案を取り教育委員会に提出する。

#### 4 平成26年度の教育課程主な改善点

- 3歳児の入園当初の実態を考慮し、4月当初の教育時間を短くする。入園式の翌日から3日間は降園時刻を10時30分とする。また、3歳児の預かり保育の開始も、心身の疲労を考慮し、弁当始めのおよそ1週間後とする。
- 園児数の増加に伴い、季節行事の保護者（祖父母）参加の在り方を見直し、行事ごとに参加対象の学年を設定するとともに、保護者と祖父母を分けずに家族が参観できるようにする。26年度の5月の「こどもの日の集い」は4歳児の家族、7月の「七夕の集い」は5歳児の家族、3月の「ひなまつりの集い」は3歳児の家族を対象として実施する。また、参加いただく学年に合わせて内容も改善を図る。
- その他平成25年度に改善した5月の全学年の「親子遠足」や12月の「こども劇場」は、今年度の実績を踏まえ継続して実施する。

Ⅱ 目標と方策の評価 計画

目標	中期的な目標	指導の重点とする方策	評価／成果の指標 ※基本となる指標（平成24年度保護者アンケート数値） ※方策に対応する評価〔数字〕はアンケートの質問番号〕
<p>あかるくげんきな子</p> <p>【5歳】 【4歳】 【3歳】</p> <p>指導計画に記載</p>	<p>○教師との信頼関係を基盤に情緒の安定を図り、基本的な生活習慣や態度を身に付け、進んで体を動かし、自分の力で行動しようとする自立の構えを養う。</p> <p>○友達との生活を楽しみ満足感や充実感を味わう中で、めあてをもって取り組み自己を十分に発揮しようとする意欲や主体的な態度を養う。</p>	<p>○体を十分に動かし、自分の力で行動できるよう、遊びの充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な生活習慣の自立を図り、自分の力で行動することの喜びを感じられるよう、家庭と連携し、一人ひとりの発達に応じた支援を工夫する。（健康・人間関係）</li> <li>・挑戦しようとする意欲や友達とルールを守って遊ぶことのできる力を養うため、近隣公園での毎朝のランニングや体操を継続するとともに、様々な運動遊びを展開する。（健康・人間関係）</li> <li>・積極的に環境にかかわって遊ぶ力を育むために、興味や関心を引き出す活動や魅力ある行事の展開などを工夫する（健康・環境・表現）</li> </ul> <p>○進んで体を動かし、楽しさを味わえるように、校庭・公園・講堂のそれぞれの特徴を生かした遊びを意図的・計画的に行う。また、幼児が主体的に環境にかかわり、自分の力を発揮できるよう、発達段階に即した運動遊具の整備や遊びの工夫に努める。</p> <p>○生活習慣・食・戸外遊びなどの健康に対する意識を高めることができるように、小学校の栄養教諭・養護教諭と連携し、健康教育を行う。</p>	<p>○基本的な生活習慣・遊びの充実について【資料1（1）】</p> <p>○健やかな幼児を育てるための環境の工夫について【資料2（6）】</p> <p>※互恵性のある交流を図るためのチーム保育について【資料14（ア5）】</p> <p>*自己（幼稚園）評価</p>
<p>なかよくあそぶ子</p> <p>【5歳】 【4歳】 【3歳】</p> <p>指導計画に記載</p>	<p>○様々な人との交流や遊びの充実を図り、人とかかわる体験を深める中で、親しみや思いやりの気持ちを育み、社会性や道徳性の芽生えを培う。</p>	<p>○互いのよさを認め、一人ひとりが自己を十分に発揮できるよう、協力して取り組む生活を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相手に受け入れられる心地よさを積み重ね、自己肯定感や自尊感情を高めるために、一人ひとりができるようになったことや一生懸命がんばっていることを、機会を逃さずに認めていく。（人間関係・言葉）</li> <li>・友達と協力して楽しみ、時には自分の気持ちを調整していく態度を養うために、自分の気持ちを言葉で表現したり、相手の話をよく聞き受け止めたりする体験を重ねられるようにする。（人間関係・言葉）</li> </ul> <p>○日本古来の行事や芸術に親しみをもち、感性豊かな心を育むために、季節行事を計画的に取り上げるとともに、お茶・新内節・木遣り・獅子舞など日本の伝統・文化に触れる機会を設ける。また、保護者や地域の方の力を生かすことで、幼児が伝統や文化に主体的にかかわれるようにするとともに、身近な人々への親しみの気持ちや自分が大切にされていることを感じられるようにする。</p>	<p>○豊かなかかわり・社会性や道徳性の芽生えについて【資料3（2）】</p> <p>○思いやりの心を育む交流活動について【資料4（7）】</p> <p>○豊かな心を育む伝統的な文化や行事について【資料5（9）】</p> <p>※互恵性のある交流を図るためのチーム保育について【資料14（ア5）】</p> <p>*自己（幼稚園）評価</p>
<p>よくかんがえやりぬく子</p> <p>【5歳】 【4歳】 【3歳】</p> <p>指導計画に記載</p>	<p>○身近な環境に興味や関心をもってかかわり、具体的な活動を通して、豊かな感性や表現力・好奇心・自ら考えようとする力を育む。</p>	<p>○友達と一緒に考え、新しい考えを生み出す喜びや楽しさを味わい、自ら考えようとする気持ちが育つよう、友達と感動を共有したり、協同して取り組んだりする活動を取り入れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・季節により自然や人間の生活に変化があることに気付き、関心をもてるよう、身近な錦華公園での日々の遊びの内容や、遠足や地域など園外での直接的な体験を工夫する。（環境・表現）</li> <li>・友達と一緒に遊びや生活を楽しむ中で、自分とは違う考えに気付き、自分の考えを広げていけるよう、共通のめあてをもって取り組む活動を工夫する。（人間関係・環境）</li> </ul> <p>○自然の美しさや生命の尊さに気付き大切にすることを育むために、おひさまガーデンと錦華公園の自然環境を活用し、植物を育てる・収穫を喜ぶ・小動物に触れるなどの直接体験ができるようにする。</p> <p>○資源や自然を大切にしようとする気持ちがもてるよう、千代田エコシステムの下に、リサイクルや節電などの環境教育を推進する。</p>	<p>○豊かな感性や表現力・知的好奇心を育むことについて【資料6（3）】</p> <p>○知的好奇心をかきたて感動体験を味わう遠足などの園外活動について【資料7（8）】</p> <p>○環境教育の推進について【資料8（10）】</p> <p>○自然の美しさや生命の尊さに気付き大切にすることを育む活動について【資料9（11）】</p> <p>※互恵性のある交流を図るためのチーム保育について【資料14（ア5）】</p> <p>*自己（幼稚園）評価</p>

開かれた園運営 等	<p>○幼稚園運営連絡会や学校評価（自己評価・学校関係者評価）により成果や課題を明らかにし、教育課程の改善に生かし、家庭や地域社会の期待に応える幼稚園経営に努める。</p> <p>○保幼小連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・人とかかわりを豊かにし、親しみや思いやりの気持ちを育むことができるよう、幼稚園の異年齢グループを基盤にして小学校や保育園と年間計画に基づいた交流活動を実施する。また、職員同士が事前事後の話し合いを行い、互恵性のある交流を工夫する。</li> </ul> <p>○家庭との連携・子育て支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者の幼稚園教育への理解を深めるために、幼稚園公開、行事の参観・参加などを実施する。また、園生活等説明会や保育参観後の懇談会、個人面談、学級だよりなどで、教育内容や幼児の変容などを伝える工夫をする。</li> <li>・地域の中の幼稚園として、未就園児の会（ひよこタイム）、発達支援アドバイザーやスクールカウンセラーとの相談会、保護者ボランティアによる読み聞かせ、施設や遊具の開放など、保護者同士の関係づくりや親育ちのための支援を行う。</li> </ul>	<p>○幼児理解について【資料10（4）】</p> <p>○子育てに関すること【資料11（12）（13）】</p> <p>○幼稚園理解に関すること【資料12（15）】</p> <p>※互恵性のある交流を図るためのチーム保育について【資料14（ア5）】</p> <p>*自己（幼稚園）評価</p>
特別支援教育の充実	<p>○一人ひとりの発達や個性に応じた指導を行うために、発達支援アドバイザーやスクールカウンセラーと連携し、情報と指導方針の共通理解を図り、全職員の指導体制を整えていく。</p>	
安全教育の充実	<p>○緊急災害時への構えや安全に対する意識を高めるために、神田警察と連携し、避難訓練や安全指導の内容を見直し多様な状況を想定した訓練を繰り返し行い、指導の徹底を図る。</p>	<p>○安全指導等に関すること【資料13（14）】</p>
園内研究	<p>研究主題 「互いのよさを認め合う幼児を育てる」</p>	

### Ⅲ 目標と方策の評価 幼稚園評価資料・考察（平成25年度）

- 集計は全学年・学年別で掲載する。
- グラフの値は人数で示している。
- グラフは「とても」「まあまあ」「あまり」「まったく」「判断できない」の項目順に表示するが、回答数が0の場合は数字を省略する。ただし、回答に「判断できない」がある場合は全ての項目を表示している。同様に「判断できない」がなく、「まったく」に回答がある場合は、「とても」「まあまあ」「あまり」を表示している。
- 考察は※印で記載する。

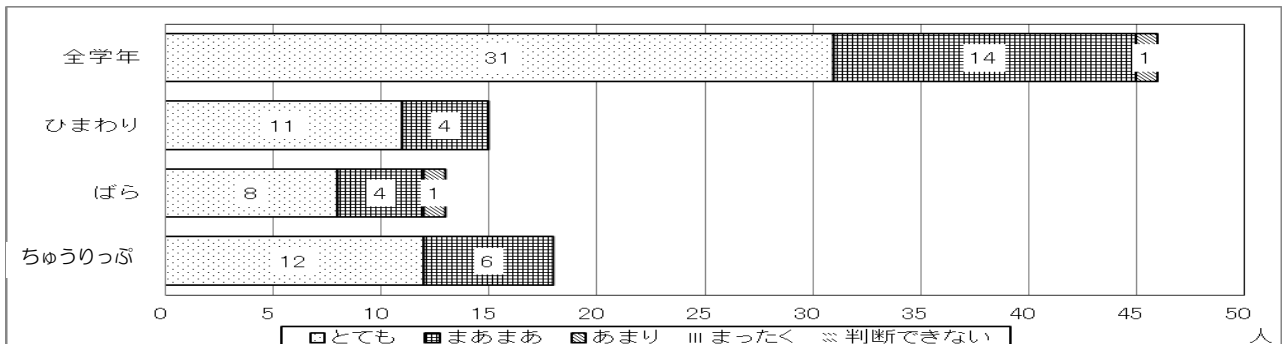
#### I あかるく げんきな子

##### 1 目標と方策に関する調査（保護者アンケートから）

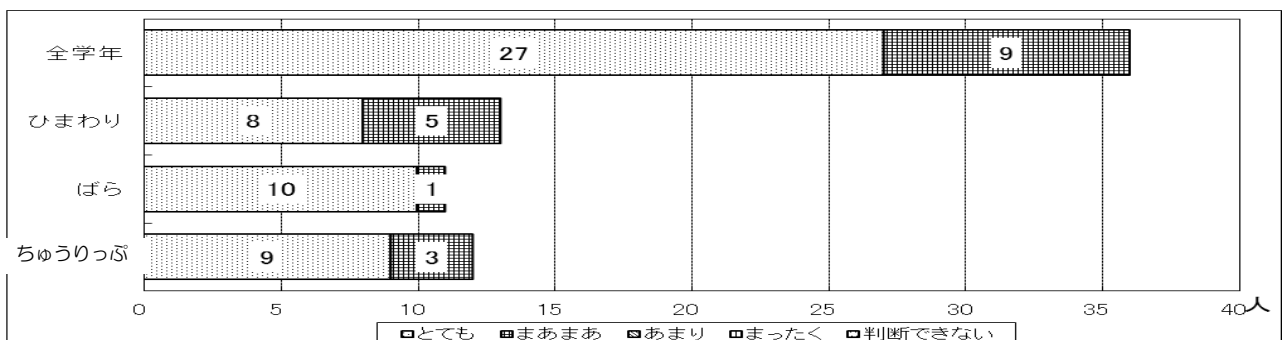
###### 【資料1】 基本的生活習慣・遊びの充実について

- 子どもたちは、健康や生活に必要な習慣を身に付けたり、体を動かすことを楽しんだりしていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

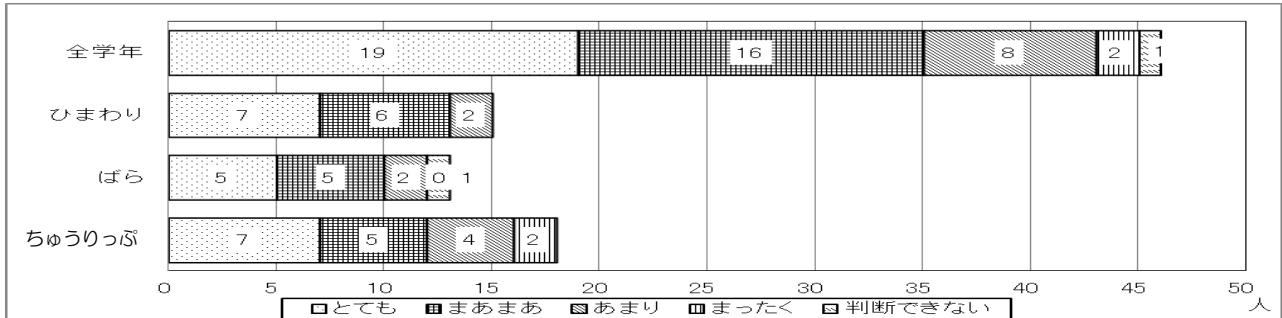


※引き続き子どもたちが健康や生活に必要な習慣を身に付けたり、体を動かすことを楽しんだりしていけるように保育の充実を図っていく。

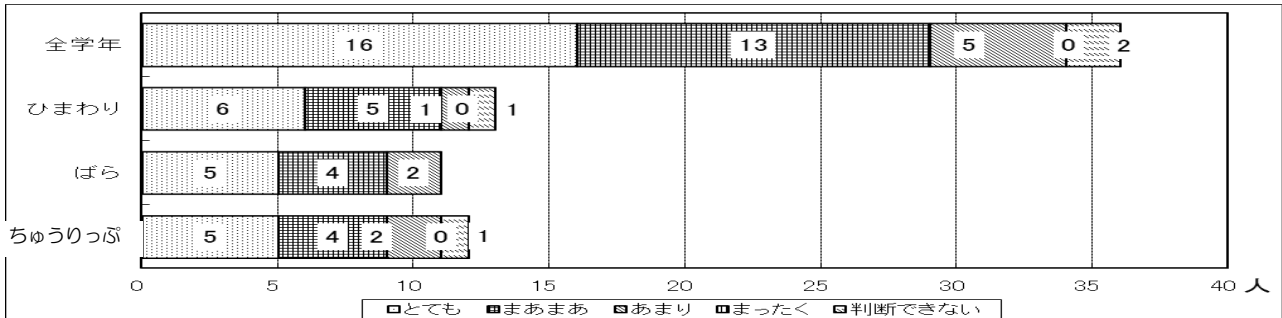
**【資料2】 健やかな幼児を育てるための環境の工夫について**

○ 保育室、公園、校庭、講堂の特徴を生かし、運動遊びや体を動かす環境の工夫が行われていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕



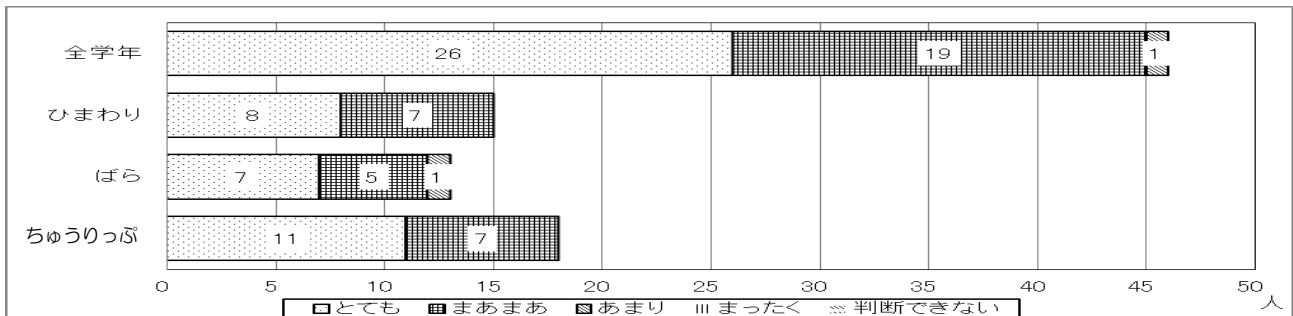
※引き続き保育室、公園、校庭、講堂の特徴を生かし、運動遊びや体を動かす環境を工夫する。

**Ⅱ なかよく あそぶ子**

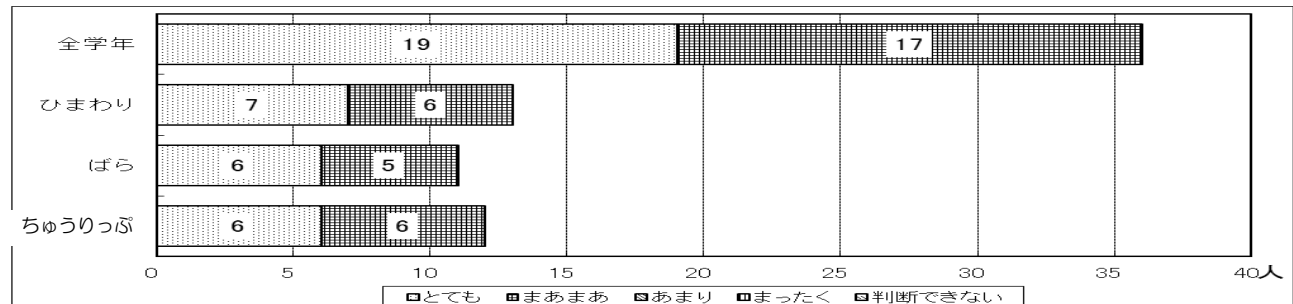
**【資料3】 豊かなかかわり・社会性や道徳性の芽生えについて**

○ 子どもたちは、先生や友達とかかわりをもちながら、またルールや約束を守って遊んだり生活したりしていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕



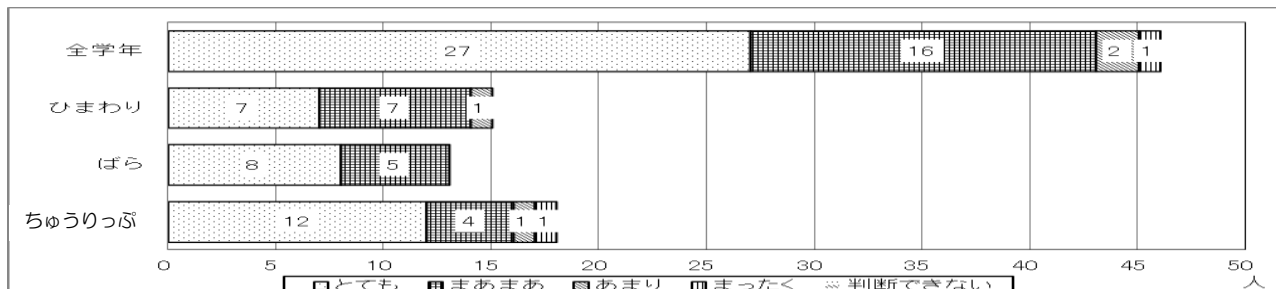
※引き続き子どもたちが教師や友達とかかわりをもちながら、またルールや約束を守って遊んだり生活したりしていけるように保育の充実を図っていく。



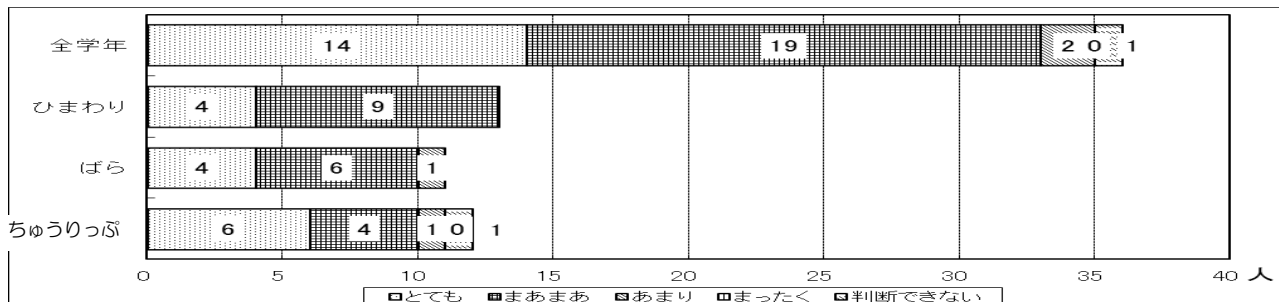
**【資料4】 思いやりの心を育む交流活動について**

○ 保育園や小学校、地域との交流活動は、人とのかかわりを豊かにし、思いやりなどの心を育んでいると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

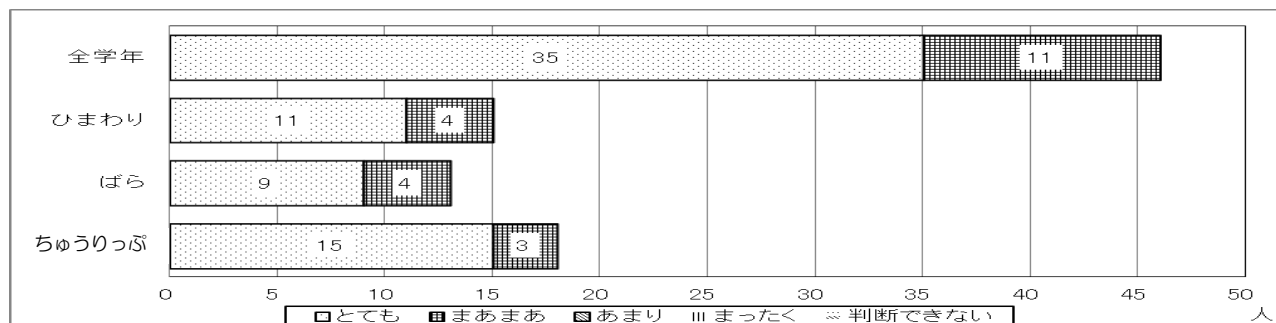


※引き続き保育園や小学校、地域との交流活動を工夫し、内容の充実を図っていく。

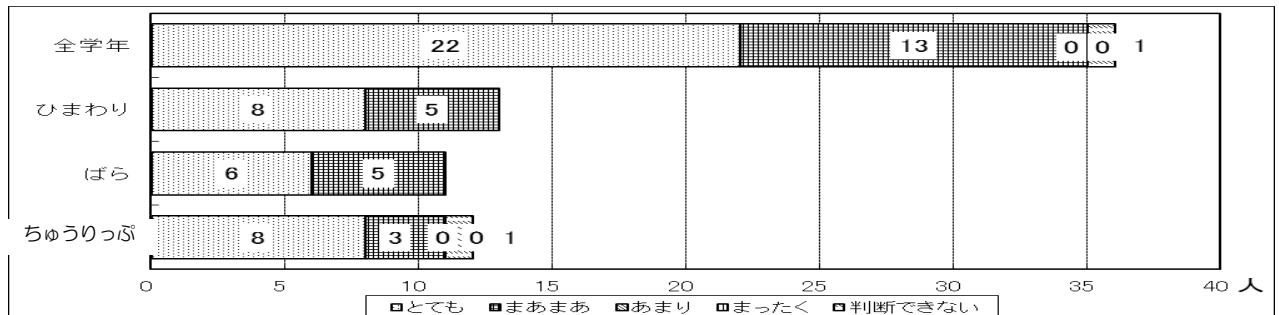
**【資料5】 豊かな心を育む伝統的な文化や行事について**

○ 「こどもの日」などの年中行事やお茶会などの行事は、豊かな心を育んでいると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕



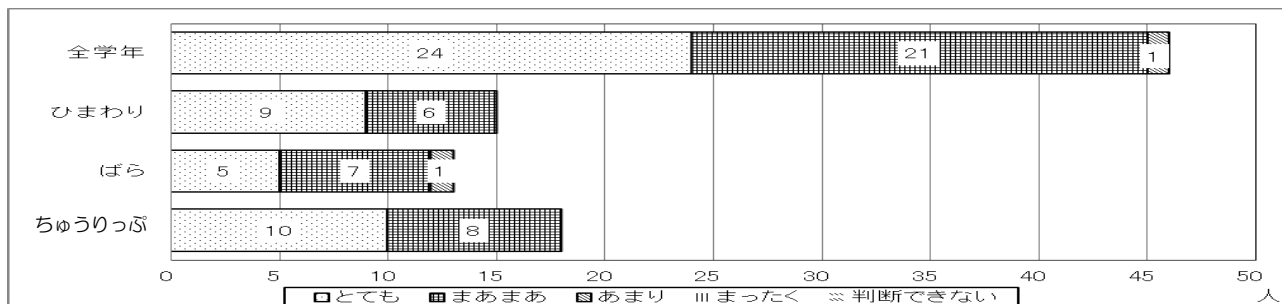
※引き続き、子どもたちが豊かな心を育むことのできるよう、年中行事やお茶会などの行事を工夫する。

### Ⅲ よくかんがえて やりぬく子

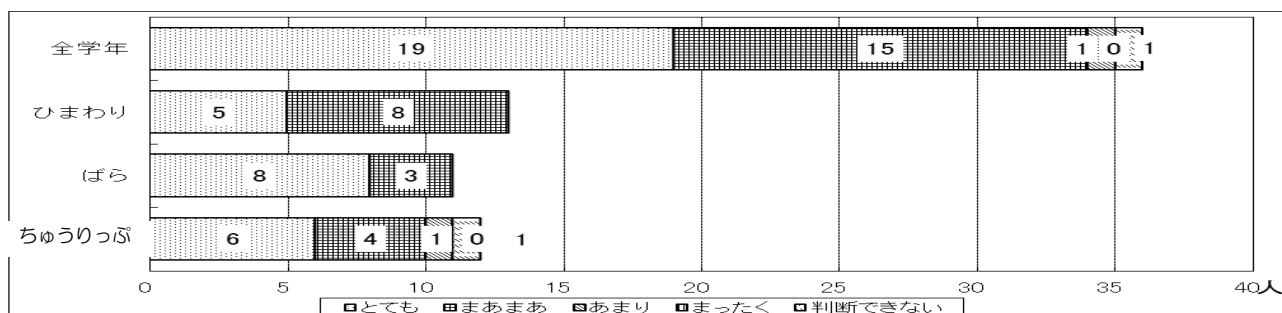
#### 【資料6】豊かな感性や表現力・知的好奇心を育むことについて

○ 子どもたちは、様々なことに興味をもち、自分で考えて取り組んだり、挑戦したりして達成感を味わうことができていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

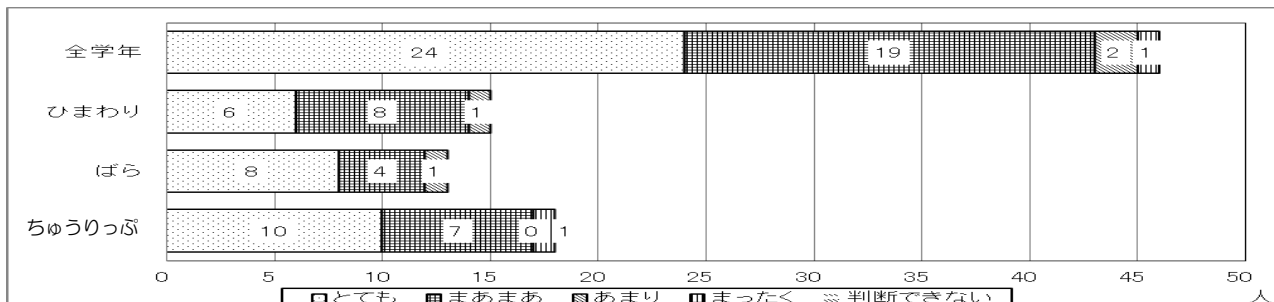


※引き続き子どもたちが、様々なことに興味をもち、自分で考えて取り組んだり、挑戦したりして達成感を味わうことができるように保育の充実を図っていく。

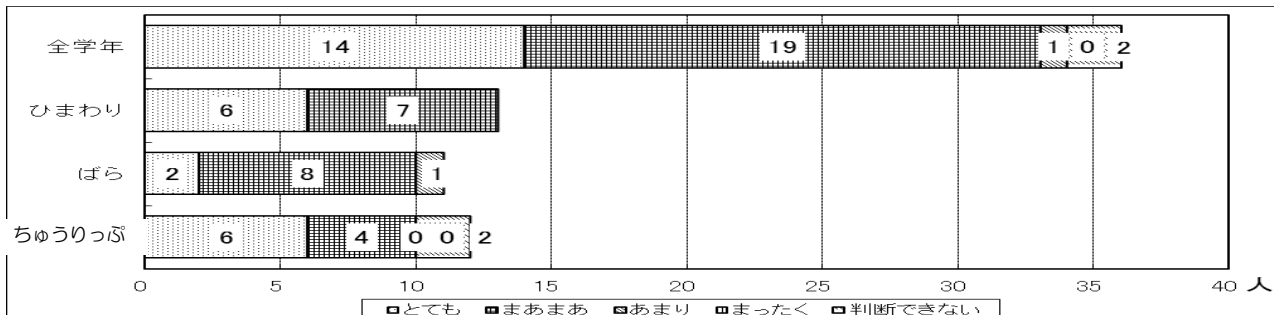
#### 【資料7】知的好奇心をかきたて感動体験を味わう遠足などの園外活動について

○ 遠足などの園外活動は、様々なふれあいや体験によって、マナーを守ろうとする心、表現力、知的好奇心を育てていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

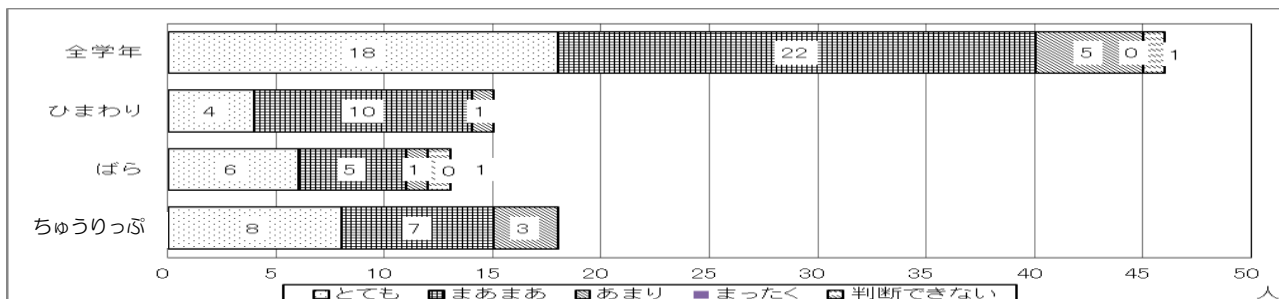


※園外での環境にかかわり、豊かな体験ができるよう、園外活動の充実を図っていく。

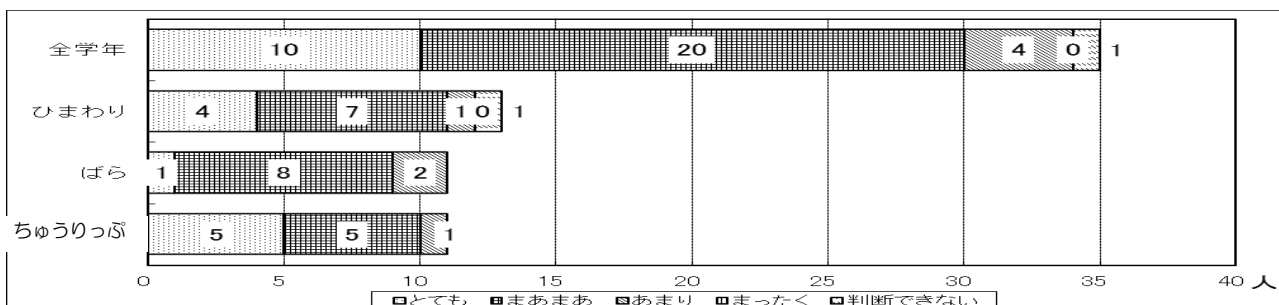
**【資料8】環境教育の推進について**

○ 幼稚園が環境整備やリサイクル活動に取り組むことで、子どもたちの環境を大切にしている気持ちを持っていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

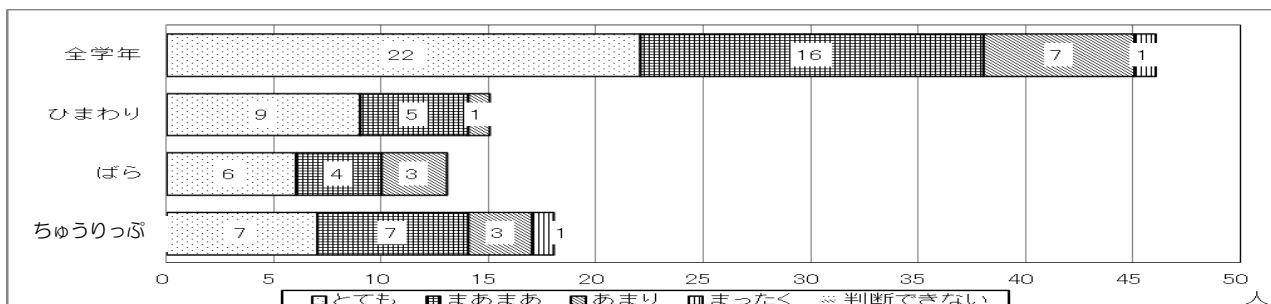


※引き続き、環境整備を図りリサイクル活動を推進する。

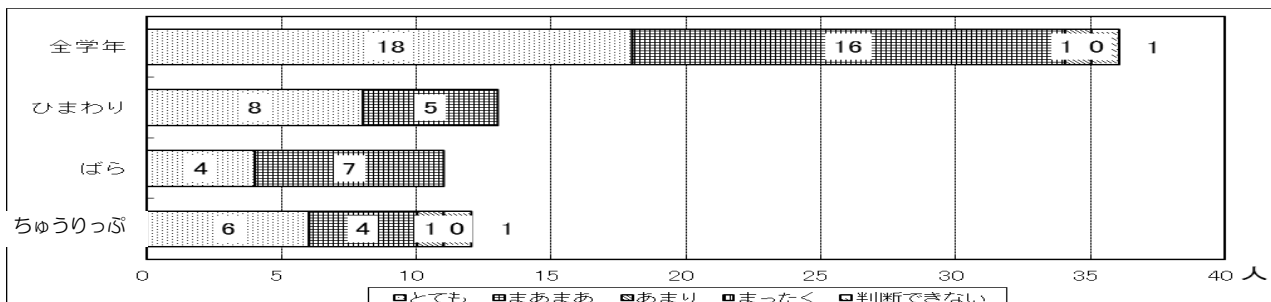
**【資料9】自然の美しさや生命の尊さに気付き大切にする気持ちを育む活動について**

○ 錦華公園の環境活用、園での栽培、飼育などの活動によって、自然や生き物に親しみ、命を大切にしている気持ちを持っていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕



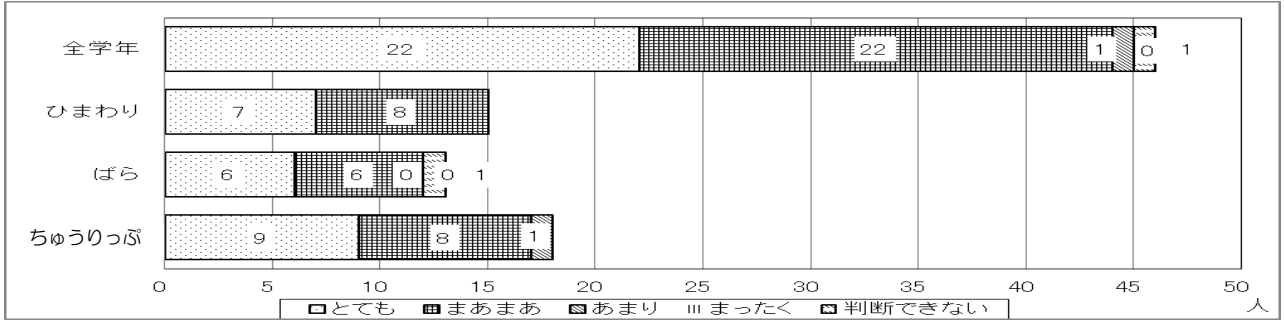
※引き続き、自然や生き物に親しみ、命を大切にすることのできるよう、錦華公園の環境活用、園での栽培、飼育などの活動を工夫する。

#### IV その他

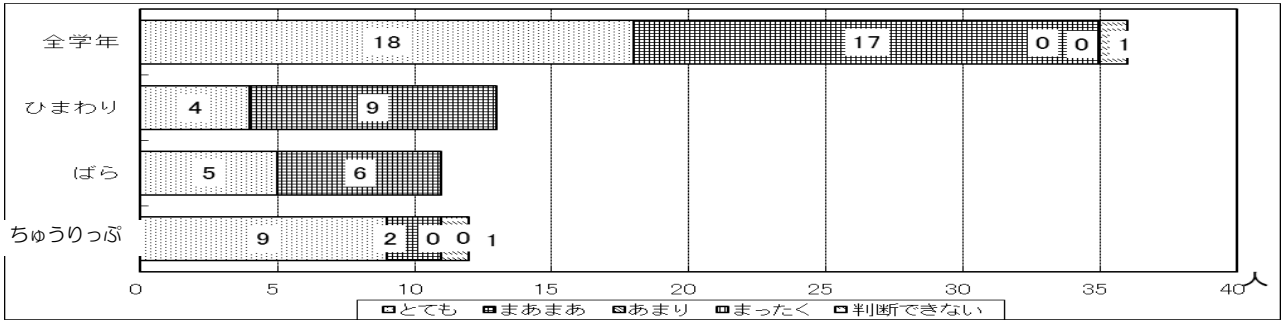
##### 【資料10】 幼児理解について

○ 幼稚園は、子どもを理解して指導していると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

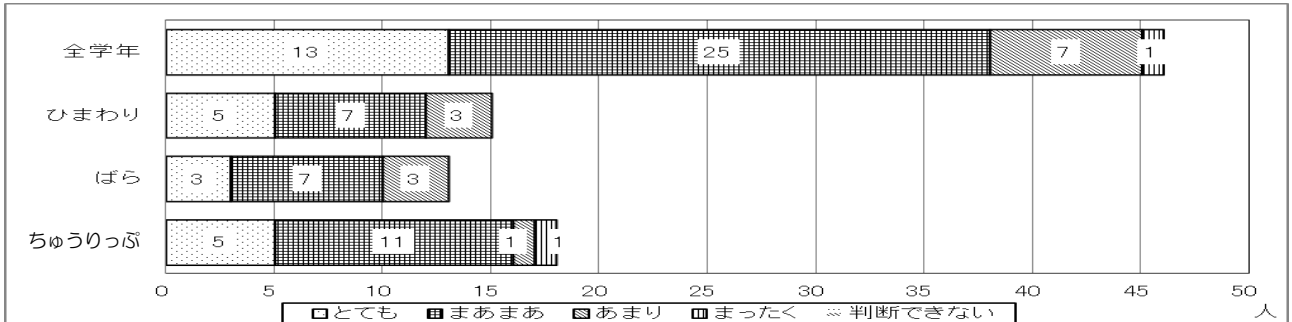


※引き続き保護者の方と連携しながら、幼児理解に努めていく。

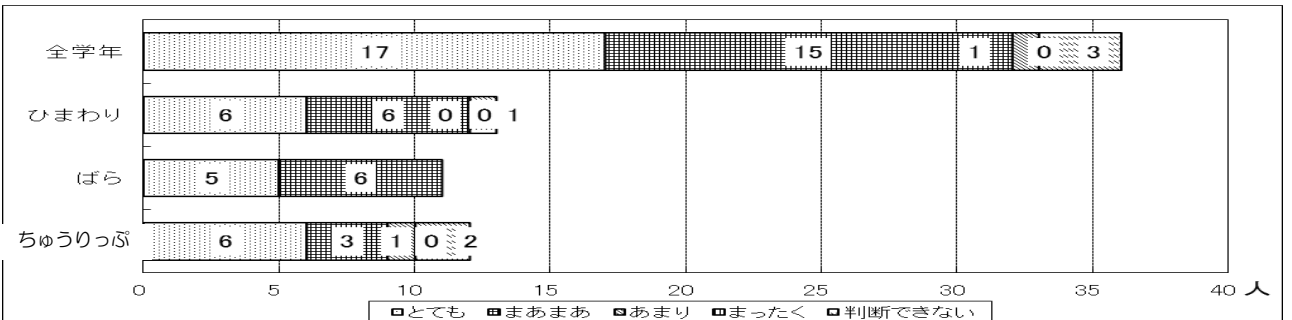
##### 【資料11】 子育てに関すること

〔1〕 幼稚園は子どもや保護者の話を聞くなど、適切に子育て相談に取り組み、必要な対応をしていると思いますか。

〔平成25年12月〕



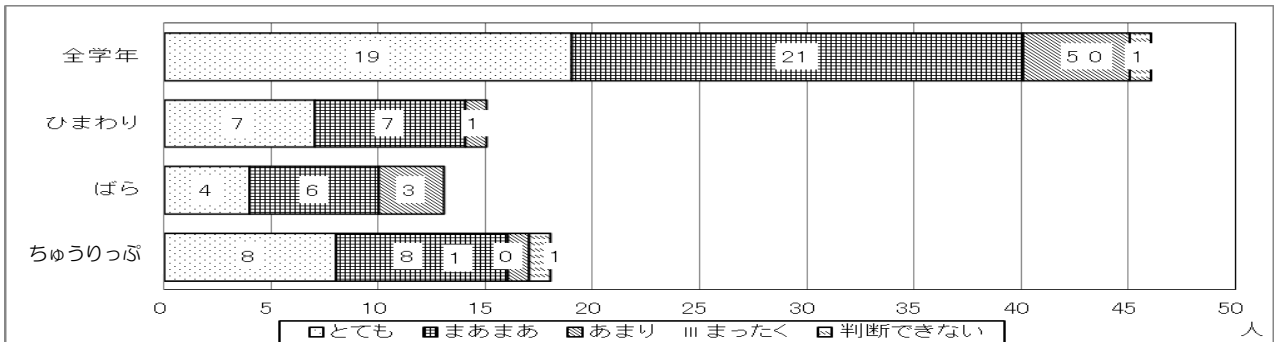
〔平成24年12月〕



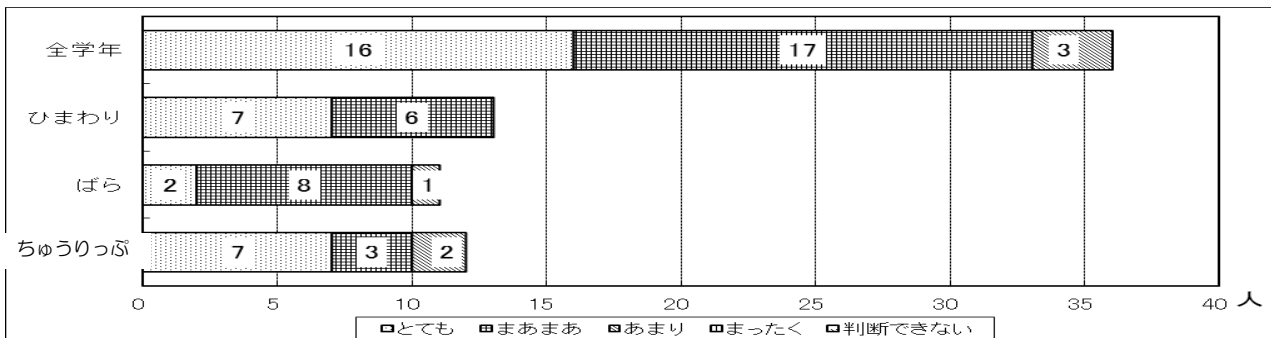
※子どもから話をよく聞いたり、遊びの中でのつぶやきなどについても耳を傾けたりしていく。

〔2〕 保護者参加行事や行事運営の協力など、子どもたちの園生活の充実につながり、園教育の理解を深める機会となっていますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

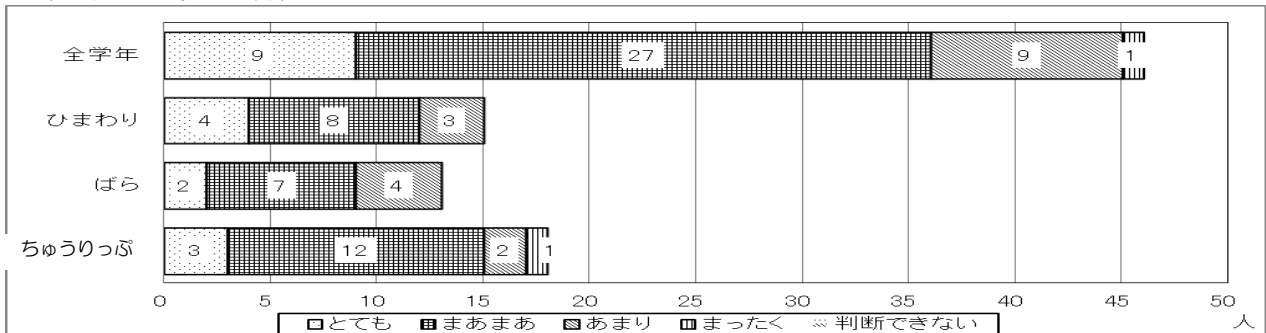


※園教育の理解を深める機会とするため、行事への保護者参加や運営の協力などを求めていく。

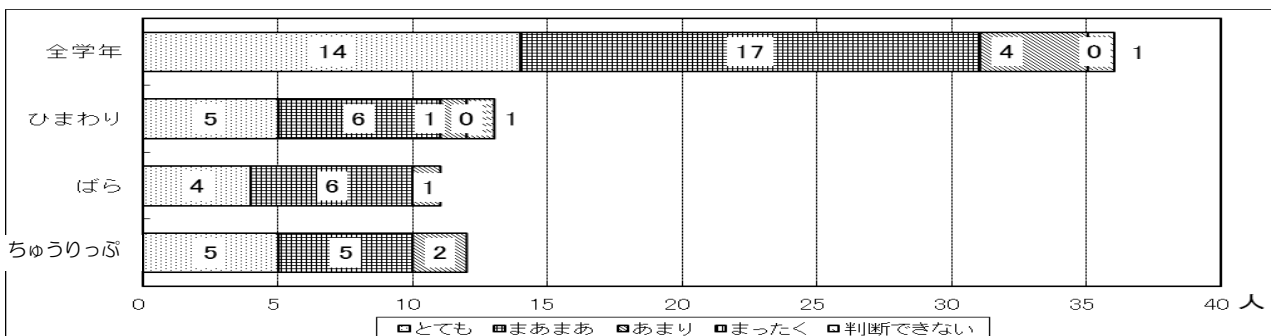
【資料12】 幼稚園理解に関すること

○ 幼稚園の情報や様子が伝えられていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

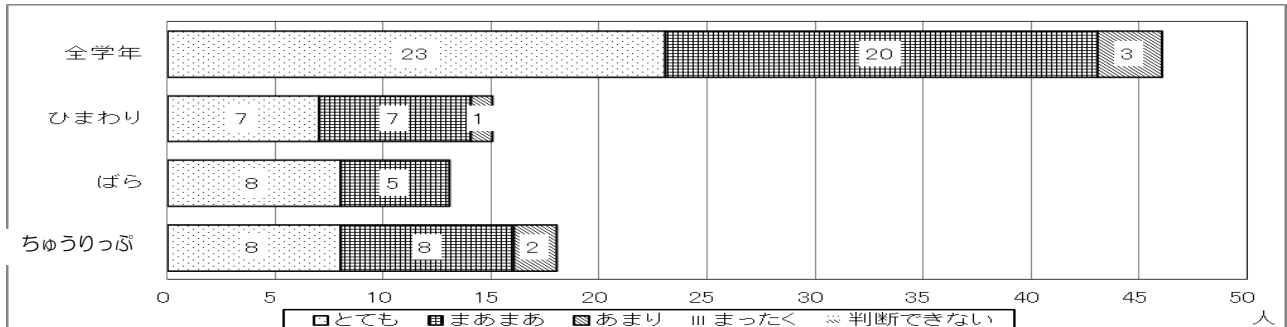


※引き続き幼稚園の情報や様子が伝えられるよう努めていく。

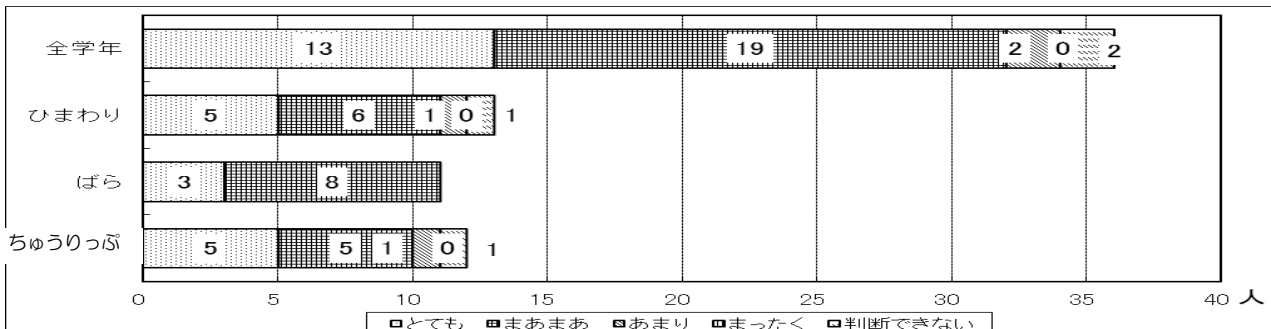
【資料13】安全指導等に関すること

○ 幼稚園は危険防止、災害への対応など、安全指導（教育）を含め適切に行っていると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕

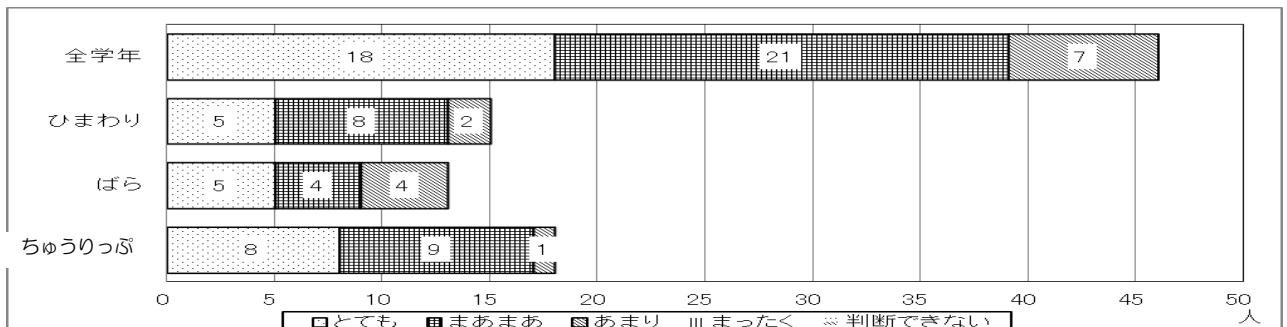


※引き続き健康や安全について、計画的にまた個別に指導・助言していく。

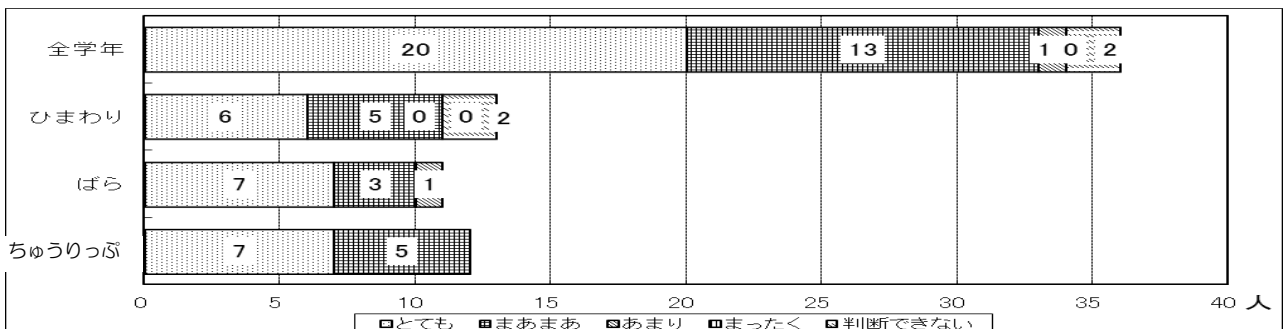
【資料14】互恵性のある交流を図るためのチーム保育について

○ 全教職員が連携を密にし、チーム保育を実践していると思いますか。

〔平成25年12月〕



〔平成24年12月〕



※引き続きチーム保育の充実を図っていく。

平成26年3月

千代田区立お茶の水幼稚園

### 参 考 資 料

- 1 保護者アンケート
- 2 自己（幼稚園）主な評価（改善点）

# 1 保護者アンケート

質問について、当てはまる回答欄の○数字を、黒の油性・水性ペンでぬりつぶしてください。

- 【標語】①：とてもそう思う ②：まあまあそう思う ③：あまり思わない  
④：まったく思わない ⑤：判断できない

\_\_\_\_\_組 保護者 ←組をご記入ください。

	質 問	回 答
1	子どもたちは、健康や生活に必要な習慣を身に付けたり、体を動かすことを楽しんだりしていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
2	子どもたちは、先生や友達とかかわりをもちながら、またルールや約束を守って遊んだり生活したりしていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
3	子どもたちは、様々なことに興味をもち、自分で考えて取り組んだり、挑戦したりして達成感を味わうことができていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
4	幼稚園は、子どもを理解して指導していると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
5	全教職員が連携を密にし、チーム保育を実践していると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
6	保育室、公園、校庭、講堂の特徴を生かし、運動遊びや体を動かす環境の工夫が行われていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
7	保育園や小学校、地域との交流活動は、人とかかわりを豊かにし、思いやりなどの心を育んでいると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
8	遠足などの園外活動は、様々なふれあいや体験によって、マナーを守ろうとする心、表現力、知的好奇心を育んでいると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
9	「こどもの日」などの年中行事やお茶会などの行事は、豊かな心を育んでいると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
10	幼稚園が環境整備やリサイクル活動に取り組むことで、子どもたちの環境を大切にしている気持ちは培っていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
11	錦華公園の環境活用、園での栽培、飼育などの活動によって、自然や生き物に親しみ、命を大切にしている気持ちは培っていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
12	幼稚園は子どもや保護者の話を聞くなど、適切に子育て相談に取り組み、必要な対応をしていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
13	保護者参加行事や行事運営の協力など、子どもたちの園生活の充実につながり、園教育の理解を深める機会となっていますか。	① ② ③ ④ ⑤
14	幼稚園は危険防止、災害への対応など、安全指導（教育）を含め適切に行っていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤
15	幼稚園の情報や様子が伝えられていると思いますか。	① ② ③ ④ ⑤

ご意見等がございましたらご自由にお書きください。



## 2 自己（幼稚園）主な評価（改善点）

評価項目	課題・改善点
指導関係	<ul style="list-style-type: none"> <li>○互いのよさを認め合うために必要な自己肯定感や自尊感情を育むことが十分にできなかった。→一人一人が自己発揮している機会を捉え指導・支援する。</li> <li>○幼児が主体的に活動し、遊びを楽しむことのできる環境へのさらなる改善が必要である。</li> </ul>
教育時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>○3歳児は入園当初降園が11時であったが保護者と離れて不安を感じる幼児が多かった。→保育時間の見直しを行う。</li> </ul>
行事等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○2学期は行事が多く幼児主体の活動時間の確保が難しかった。→各行事の間隔及び指導内容などを考慮し、年間計画を作成する。</li> <li>〔伝統文化に関する行事（「こどもの日の集い」「七夕の集い」「ひなまつりの集い」）〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>○園児の増加に対応し、招待する家族の見直し及び内容の改善を図る。</li> </ul> </li> <li>〔遠足〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>○親子遠足の活動内容を改善する。→全体での活動を減らし、学年活動の時間を増やす。</li> <li>○遠足の場所を雨天時を含め複数検討しておく。</li> </ul> </li> <li>〔誕生会〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>○引き続き3歳児と4・5歳児で分けて誕生会を行うが、3歳児は3月の4・5歳児の誕生会を見学し、進級への期待とイメージをもたせるようにする。</li> </ul> </li> <li>〔わくわく縁日〕 <ul style="list-style-type: none"> <li>○小学生への事前指導を徹底し、またわかば会との役割分担をについて再考する。</li> </ul> </li> </ul>
施設・設備	<ul style="list-style-type: none"> <li>○保育の場の整備及び栽培物の管理を徹底する。→幼児が当番活動等で行う内容を明確にし、教師が補助していく。</li> </ul>
避難訓練	<ul style="list-style-type: none"> <li>○非常滑り台、非常階段などの使用に慣れておく必要がある。</li> </ul>
ふれあいスポーツデー	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼児管理（健康・安全等）を考え、活動内容（プログラム）を計画する。</li> </ul>
お茶会	<ul style="list-style-type: none"> <li>○講師の先生方や司書との事前打ち合わせを徹底し、内容の充実を図る。</li> </ul>
おはなしのくに	
国際理解教育	